●基本情報

	事業名	旧東文間小学校管理	事業			評価番号	3-3-9-1	
担当課 生涯学習課 係 生涯学習センター係					会計	【01】一般会計		
	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり う 【3】学びやすい生涯学習環境の整備 第				【0109】教育費	
基	基本施策	【3】学びやすい生涯学					【010904】社会教育費	
本計	施策	【9】生涯学習環境の整	備充実		目	目	【01090401】社	会教育総務費
画	→ +> Fin 4H	①生涯学習施設の有効活	用			事業	旧東文間小学校	管理事業
	主な取組							

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	⊚なし	○あり	名称						
新規・継続	○新規	●継続	事業開始	冶年度		年度	☑ 事業開始年度不明		
事業期間	○期間限定	あり、事業終了年	度:令和		年度)	● 単年度繰り返し	○単年度のみ		
実施手法	✓ 町が直接	実施(直営)		☑委託(□全部委託	☑一部委託)	□補助金等		
(すべてチェック)	□町民協働	」	管理	□事務局	□その作	也 ()		
実施形態	● 町単独	● 町単独 ○国・県補助事業 ○国・県補助事業 + 町事業 (上乗せ) ○その他()							
事業概要	旧東文間	小学校跡地の	管理のため),環境	整備の充実 を	・図ります。			

●実施 ~D0~

事業業績					
		区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
		国支出金	Ħ	円	Ħ
		県支出金	円	Ħ	円
事 業 費	財 源	受益者負担金	円	Ħ	円
費	内訳	地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	0 円	388, 800 円	643, 599 円
		事業費 計	0 円	388, 800 円	643, 599 円

旧東文間小学校跡地の管理のため、除草業務委託や、修繕等を行い、環境整備の充実を図りました。

		○ 舌キレス・ス
妥 当 性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達 成に貢献していますか。	● 見直す余地がある 学びやすい生涯学習環境の整備を行っています。 理由
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	○ 妥当である● 見直す余地がある町民のニーズに対応した学びやすい町の生涯学習施設として有効活用するため整備しています。
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	● 見直す余地がある 町の生涯学習施設として有効活用するために取り組んでおり、 生涯学習環境の整備を行って施設の利活用を検討します。
有効性	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。	○可能性がある ●可能性がない 事業の内容や、成果からも、事業の廃止・休止は難しいと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。	○可能性がある ○可能性がない ● 類似事業はない 事業内容から類似事業ではないと考えます。 理由
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	○ 余地がない ● 余地がある 事業改善, 契約方法の変更等を見直しができれば, 成果を下げずコスト削減できる余地があります。
计量	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。	● 受益者負担を求める事業ではない 事業内容から受益者負担を求める事業ではないため。 理由

	継続 (●現状維持 ○縮小 ○改善 ○拡大) ○休止 ○廃止(終了) ○統廃合 ○連携
	【理由】
今	旧東文間小学校跡地の管理を、引き続き学びやすい生涯学習施設として、環境の整備充実を行い、あわせて
後の	生涯学習施設として有効活用するために引き続き事業に取り組み、事業を継続し整備充実の維持に努めます。
方	
向	
性	

●基本情報

	事業名	利根町公民館管理事	利根町公民館管理事業					3-3-9-2(1)
担当課 生涯学習課 係 公民館係					会計	【01】一般会計		
	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり =					
基	基本施策 【3】学びやすい生涯学習環境の整備 第					項	【010904】社会	教育費
本計	施策	【9】生涯学習環境の整	備充実		目	目	【01090402】公	民館費
画	主な取組	②生涯学習施設の整備	生涯学習施設の整備			事業	利根町公民館管	理事業
	土な収租							

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	●なし	○あり	名称				
新規・継続	○新規	●継続	事業開	始年度		年度	✓事業開始年度不明
事業期間	○期間限定	きあり、事業終了年	F度:令和		年度)	● 単年度繰り返	し ○単年度のみ
実施手法	☑ 町が直接	実施(直営)		□ 委託 (□全部委託	□一部委託)	□補助金等
(すべてチェック)	□町民協働	□指定	官管理	□事務局	□ その	也 ()
実施形態	● 町単独	○国·県補助事	業 〇国·	県補助事業	美+町事業(上	乗せ) ○その他()
事業概要	ります。	の拠点として	, 利用者 <i>加</i>	が施設を愉	央適且つ,安	そ全に利用できる	るよう管理運営の充実を図 -

●実施 ~D0~

事業 業績					
		区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
		国支出金	円	円	PI
	п.	県支出金	円	円	円
事 業 費	財源	受益者負担金	円	円	円
費	内訳	地方債	円	円	円
		その他	1, 732, 188 円	2,069,877 円	1, 504, 643 円
		一般財源	43, 015, 267 円	20, 293, 465 円	38, 327, 574 円
		事業費 計	44, 747, 455 円	22, 363, 342 円	39, 832, 217 円

利用者が快適に使用できるよう管理運営の充実を図ります。

		● 貢献している ○ 見直す余地がある
妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。	学びやすい生涯学習環境の整備を行い、趣味のサークル活動など、誰もが気軽に利用できる生涯学習施設として貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	● 妥当である
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	● 余地がない ○ 見直す余地がある 生涯学習活動の拠点となるよう、常に、施設の整備及び効率的な運営を行っています。
有効性	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。	● 可能性がある ● 可能性がない 事業の内容・成果から廃止・休止はできないと考えます。 理由
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。	○可能性がある ○可能性がない ● 類似事業はない 事業内容から類似事業がありません。 理由
		● 余地がない ○ 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	施設の管理運営など幅広い業務があるため、成果を下げずコストを削減することは難しいと考えます。 由
<i>\(\)</i>	⑦受益者負担の適正化	● 適正である● 見直す余地がある● 受益者負担を求める事業ではない
公 平 性	事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。	利用団体等へ使用料として受益者負担を求めており、適正であると思います。 田由

	一継続 (● 現状維持 ○ 縮小 ○ 改善 ○ 払大) ○ 休止 ○ 廃止(終了) ○ 弑廃台 ○ 連携
	【理由】
今	地域活動の拠点として,学びやすい生涯学習施設環境の整備充実に取り組み,幅広い年齢層が安心して利用
	できる施設として充実強化に努めていきたいと思います。
のナ	
方向	
性	
.—	

●基本情報

	事業名	生涯学習センター管理事業					評価番号	3-3-9-2(2)
	担当課 生涯学習課 係 生涯学習センター係				会計	【01】一般会計		
	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり					
基	基本施策	【3】学びやすい生涯学	【3】学びやすい生涯学習環境の整備				【010904】社会教育費	
本計	施策	【9】生涯学習環境の整	備充実		目	目	【01090403】生	涯学習センター費
画	<u>→</u> +> Hπ 4日	②生涯学習施設の整備				事業	生涯学習センタ	一管理事業
	主な取組							

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	⊚なし	○あり	名称						
新規・継続	○新規	●継続	事業開始	冶年度		年度	☑ 事業開始年度不明		
事業期間	○期間限定	あり、事業終了年	度:令和		年度)	● 単年度繰り返し	○単年度のみ		
実施手法	✓町が直接	実施(直営)		☑委託(□全部委託	☑一部委託)	□補助金等		
(すべてチェック)	□町民協働	□町民協働 □指定管理 □事務局 □その他()							
実施形態	● 町単独	○ 国·県補助事	業 〇国・	県補助事業	+町事業(上	乗せ) 〇その他()		
事業概要	地域活動 充実を図り		生涯学 習	ョセンタ-	−の利用者等	に対し快適に使用	目できるよう管理運営の		

●実施 ~D0~

した。

事業 業績 区分 平成29年度(実績) 平成30年度(実績) 令和元年度 (実績) 国支出金 円 円 円 円 県支出金 円 円 財源内訳 事業費 受益者負担金 円 円 円 円 地方債 円 円 その他 1,078,422 円 1, 069, 430 円 1, 096, 368 円 10, 477, 016 7, 725, 781 円 一般財源 11,660,662 円 円 事業費 計 12, 739, 084 円 8, 795, 211 円 11, 573, 384 円

地域活動の拠点として、生涯学習センター運営管理に対し、適宜予算措置を行い、環境整備の充実を図りま

		● 貢献している ○ 見直す余地がある
妥 当 性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。	学びやすい生涯学習環境の整備を行い、趣味のサークル活動など、誰もが気軽に利用できる生涯学習施設として貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	● 妥当である
	③成果の向上余地	● 余地がない □ 見直す余地がある
	事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	生涯学習活動の拠点となるよう,施設の整備及び効率的な運営を行っており,余地はないと思います。 由
	② 南山 - 在山の可能性	○可能性がある ○可能性がない
有効	④廃止・休止の可能性	事業の内容や成果から、廃止・休止はできないと考えます。
性	事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理 由
	②\$P\$	○ 可能性がある ○ 可能性がない ● 類似事業はない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。	事業内容から類似事業はありません。 理 由
		● 余地がない○ 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	施設の管理運営など幅広い業務があるため、成果を下げずコストを削減することは難しいと考えます。
		● 適正である ○ 見直す余地がある
公平性	⑦受益者負担の適正化	○ 受益者負担を求める事業ではない ■ 利用用は第一利用とは、「スラギネの担ちまりており」、第二系
	事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。	利用団体等へ利用料金として受益者負担を求めており、適正で あると思います。 由

	継続 (●現状維持 ○縮小 ○改善 ○孤大) ○休止 ○廃止(終了) ○ 弑廃台 ○ 連携
	【理由】
今	生涯学習センターは,地域活動の拠点として,学びやすい生涯学習施設環境の整備充実に取り組み,幅広い
	年齢層が安心して利用できる施設として充実強化に努めていきたいと思います。
の 方	
向	
性	

●基本情報

	事業名	図書館管理・運営事	業			評価番号	3-3-9-2(3)	
	担当課 生涯学習課 係 庶務係					会計	【01】一般会計	
	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝	き続けるま	きちづくり	予	款	【0109】教育費	
基	基本施策	【3】学びやすい生涯学	· 连備	算科	項	【010904】社会	教育費	
本計	施策	【9】生涯学習環境の整	備充実		目	目	【01090408】図	書館費
画	→ +> Hn 4日	②生涯学習施設の整備	学習施設の整備			事業	図書館管理・運	営事業
	主な取組							

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	●なし	○あり	名称					
新規・継続	○新規	●継続	事業開	始年度	平成	8	年度	□事業開始年度不明
事業期間	○期間限定	きあり(事業終了な	丰度:令和	1	年度)	● 	年度繰り返し	○単年度のみ
実施手法	✓町が直接	実施(直営)		委託	(全部委託	一部	逐託)	□補助金等
(すべてチェック)	□町民協働	□指□	官管理	□事務局	□ そのf	也 ()
実施形態	●町単独	●町単独 ○国・県補助事業 ○国・県補助事業+町事業(上乗せ) ○その他()						
事業概要		習を推進するため と促進するため				管理す	るとともに	,図書の貸出しなど住

●実施 ~D0~

誌などを継続的に購入し、幅広い分野の蔵書を増やしました。 事業 業績 区分 平成29年度(実績) 平成30年度(実績) 令和元年度 (実績) 国支出金 円 円 円 円 円 円 県支出金 事業費 円 円 受益者負担金 円 円 地方債 円 3, 600, 000 円 その他 円 300,000 円 円 一般財源 28, 640, 471 円 30, 912, 497 円 33, 988, 068 円 事業費 計 28, 640, 471 円 31, 212, 497 円 37, 588, 068 円

施設の維持管理のため様々な業務委託を行い、設備の老朽化に伴う修繕工事を行いました。また、図書や雑

		•	う 貢献している 見直す余地がある
妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。	理由	町の生涯学習活動推進における中核施設として文化教養の向上を図ることができていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。		● 見直す余地がある 公共施設には多種多様な性格と目的があり、全てが指定管理者制度になじむ訳ではありませんが、図書館においても検討する余地はあると考えます。
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を	理	・
	向上させることができますか。 	曲	〕可能性がある ● 可能性がない
有 効 性	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。	理由	住民が日常的に利用し、地域社会になじんでいる現状を考慮すると、図書館の廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。	理由	可能性がある ○可能性がない ● 類似事業はない 類似事業はありません。
	(です 要 弗 の 判) ば 今 地	0	余地がない ● 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できます か。	理由	指定管理者制度を導入すればコスト削減は可能と思われますが、サービスの低下や人材の育成ができないなど、直営に戻した自治体もあります。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。)適正である ○見直す余地がある 受益者負担を求める事業ではない
		理由	受益者負担を求める事業ではありません。

●基本情報

	事業名	子ども読書支援事業				評価番号	3-3-9-3(1)			
担当課 生涯学習課 係 庶務係					会計	【01】一般会計				
	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり =					【0109】教育費		
基	基本施策	【3】学びやすい生涯学	 登備	算科	項	【010904】社会	教育費			
本 計	施策	【9】生涯学習環境の整	備充実		目	目	【01090408】図	書館費		
画	<u> </u>	③学習活動の場の提供と	共と利用促進			事業	子ども読書支援	事業		
	主な取組									

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	⊚なし	○あり	名称						
新規・継続	○新規	●継続	事業開始	始年度	平成	23	年度	□事業開始年	度不明
事業期間	○期間限定	あり、事業終了年	度:令和		年度)	●単	年度繰り返し	○単年度のみ	
実施手法	✓ 町が直接	実施(直営)		□ 委託 (□全部委託	□ 一部	委託)	□補助金等	
(すべてチェック)	☑町民協働 □指定管理 □事務局 □その他()								
実施形態	●町単独	○国·県補助事	業 〇国・	県補助事業	+町事業(上	乗せ)	○その他()	
事業概要		読書活動を推 の家庭を支援		かな人間†	生と学習知識	はへの興	!味を醸成し	<i>、</i> ます。また,	読書を介

●実施 ~D0~

新生児3~4か月児健診時に,ブックスタートボランティアが絵本の読み聞かせをしながら絵本2冊をプレゼントしました。また,小学1年生に本1冊と推薦図書リストをプレゼントしました。

事業 業績

		区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
		国支出金	H	円	円
		県支出金	Ħ	円	Ħ
	財源	受益者負担金	Ħ	円	Ħ
費	内訳	地方債	Ħ	円	Ħ
		その他	Ħ	円	Ħ
		一般財源	183,710 円	317, 809 円	264, 055 円
	事業費 計		183,710 円	317, 809 円	264, 055 円

		● 貢献している ○ 見直す余地がある
妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達 成に貢献していますか。	子どもの読書活動の推進に係る取り組みを、より一層充実させ ることができていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	● 妥当である
	@##.o.d. A.III.	○ 余地がない ● 見直す余地がある
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	事業実施回数を増やしたり、新たなボランティア団体を募るなど、これまでやってきた内容を見直す余地はあると考えます。 由
		○ 可能性がある ● 可能性がない
有 効 性	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。	到幼児期から親子が本に親しむことができる環境づくりを行うことは重要でありますので、廃止・休止の可能性はありません。 由
		○ 可能性がある ○ 可能性がない ● 類似事業はない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。	類似事業はありません。 理由
		● 余地がない ○ 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由 ボランティアなので人件費はかかっておらず、子どもたちに配布する本などの購入費用だけの事業であるため、これ以上の削減の余地はありません。
公平性		○ 適正である ○ 見直す余地がある
	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。	● 受益者負担を求める事業ではない
		受益者負担を求める事業ではありません。 理 由

	 継続 (●現状維持 (縮小 ()改善 ()払大) ()休止 ()廃止(終了) () 弑廃台 () 連携
	【理由】
今	家庭や地域において子どもの成長段階に応じた読書の機会が増えるよう,読書活動を支援するための取り組
	みを推進していくことが大切でありますので,現状維持のまま継続していきます。
の 方	
向	
性	

●基本情報

事業名 図書館講演会・講座事業							評価番号	3-3-9-3 (2)
担当課 生涯学習課 係 庶務係					会計	【01】一般会計		
	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝	き続けるる	まちづくり	予	款	【0109】教育費	
基	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備					【010904】社会	教育費
本計	施策	【9】生涯学習環境の整	備充実		目	目	【01090408】図	書館費
画	主な取組	③学習活動の場の提供と	利用促進			事業	図書館講演会・	講座事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	⊚なし	○あり	名称				
新規・継続	○新規	●継続	事業開始	冶年度		年度	☑ 事業開始年度不明
事業期間	○期間限定あり、事業終了年度:令和				年度)	● 単年度繰り返し	○単年度のみ
実施手法	☑ 町が直接実施(直営)				□補助金等		
(すべてチェック)	□町民協働	□町民協働 □指定管理 □事務局 □その他()					
実施形態	● 町単独	● 町単独 ○ 国・県補助事業 - 町事業 (上乗せ) ○ その他())
事業概要	H111111	公演会)や映 寄与するとと					兄及びレクリエーション

●実施 ~D0~

夏休み子ども映画会に上映する映画フィルム1本を賃借しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春休みに予定していた文庫公演会と子ども映画会は中止となりました。

事業 業績

		区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
		国支出金	H	円	円
		県支出金	円	円	Ħ
事業費	財源	受益者負担金	円	円	Ħ
費	内訳	地方債	PI	円	Ħ
	, ,	その他	PI	円	Ħ
		一般財源	104,800 円	164,800 円	59, 400 円
		事業費計	104,800 円	164,800 円	59, 400 円

妥当性	2	● 貢献している ○ 見直す余地がある
	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。	選集
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	● 妥当である
有効性	③成果の向上余地	○ 余地がない● 見直す余地がある
	事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	講演会(公演会)の出演者や内容、映画会の上映作品の選定などについて見直す余地はあると考えます。
	②克止,休止の可能性	○ 可能性がある ● 可能性がない
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。	理由 他ではなかなか鑑賞できないような古い時代の洋画作品なども上映しているため、根強い映画ファンに支持されていますので、廃止・休止の可能性はありません。
		○ 可能性がある ○ 可能性がない ● 類似事業はない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。	これに類似する事業はありません。 理 由
		● 余地がない ○ 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由 講師謝礼と映画フィルム賃借料については、コストを下げると 集客力に影響してきますので、これ以上の削減の余地はありませ ん。
公 平 性		○適正である ○見直す余地がある
	⑦受益者負担の適正化	● 受益者負担を求める事業ではない
	事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。	型理由 公立図書館が行うイベント等は、受益者負担を求める事業では ありません。

	継続 (● 現状維持 ○ 縮小 ○ 改善 ○ 拡大) ○ 休止 ○ 廃止(終了) ○ 統廃合 ○ 連携
の方向	【理由】 図書館に足を運んでもらい、図書館を知ってもらうために開催しているイベントであり、今後も必要な事業として現状維持のまま継続していきます。
性	